



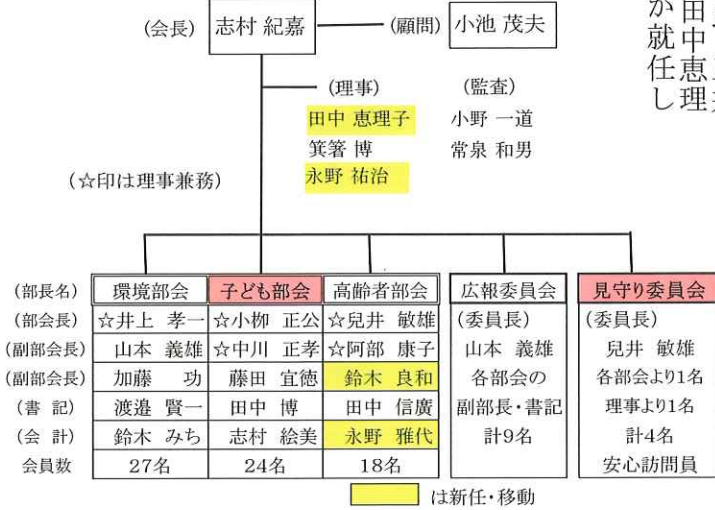
小域福祉ネット
牛久

第 29 号
令和 4 年 8 月 発行
牛久小学校区
小域福祉ネットワーク
広報委員会
2 月・8 月発行
発行責任者
志村 紀嘉



(総会風景と議長役の鈴木みち氏)

○ 牛久小学校区 小域福祉ネットワークの新組織 ○



令和四年度 活動方針決定

ネットワーク総会開催

安心生活見守り支援事業の組織体制の強化

今年度の総会は、「なのはな館」で五月二十八日に開催された。会員五十七名の参加のもと、令和三年度の事業報告・決算報告及び会計監査報告の後、今年度の事業計画・予算についての説明があり、いづれも満場の一致で承認された。「見守り委員会」を新設して組織強化すると共に、青少年部会を「子ども部会」に名称変更し活動することとした。「理事」の積田兆生氏、三井泰美氏が退任され、田中恵理子氏、永野祐治氏が就任した。

誰にも訪れる高齢化!! 「見守り委員会」を新設

これまで「安心生活見守り支援事業」は小域福祉ネットワーク全体での活動を進めるなかで、牛久地区の高齢者の方が地域の中で安心して暮らせるようにと、訪問見守り活動を行っている。今後は、更に高齢化が進む社会構造・家庭内の変化等の考慮、将来を見据えて、「安心生活見守り支援事業」の体制強化を進めることとし、現行の見守り支援事業を新たに「見守り委員会」として位置づけし活動を強化する。



青少年部会 ↓ 「子ども部会」に名称変更

ネットワーク発足以来、青少年部会として活動してきたが、「青少年」とは年齢層が広く、現在の部会の活動内容と一致しないので、検討した結果「子ども部会」に変えることとした。



牛久小学校区 小域福祉ネットワーク 会長 志村 紀嘉

福祉ネット牛久

この度小域福祉ネットワークの理事としてお世話になります永野です。



新理事 永野 祐治

本年度、牛久小学校に着任しました田中恵理子です。歴史と伝統のある牛久小学校に来ることができ、大変嬉しく思っています。学校教育目標である「豊かな心で夢を持ち学び合うたくましい子ども」の育成を継続し、「学校が楽しい、地域が大好きな子ども」の育成を目指したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



新理事 牛久小学校長 田中 恵理子

▼新理事に
抱負を伺いました



(皆吉団地自治会館 茶話会風景)



(牛久歩道橋清掃作業風景)

各部会の活動

高齢者部会

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により計画どおりには実施できず、六月十五日皆吉地区、七月十日皆吉団地地区で開催することができました。当日は地域包括支援センター(トータス)のご指導と、市原市地域リハビリテーション広域

環境部会

牛久歩道橋の清掃作業を六月五日(日)に参加者十八名で午前十一時から一時間程度で清掃作業を完了しました。見違えるほど綺麗になりました。歩道橋の利用者からもお礼の言葉を掛けて頂きました。今後、部員一丸になつて活動して行きたいと考えております。

健康管理と安全管理をしっかり意識したなかで、微力ながら全力を尽くして取組みたいとおもいますので、皆様のご指導、ご協力を頂ければ幸いです。

支援センター理学療法士の袴田さんが「イキイキ広域タオル体操」の指導をしてくださいました。タオルを使つての運動は無理なく普段使わない筋肉にも刺激を与え、心地よい時間となりました。

あいあい広場



令和元年の三度の大きな風水害を経験して当自治会では、老人クラブ(喜楽会)、民生委員、災害対策外部役員が一体となり、約三十名の支援希望者の定期訪問、防災マップの更新、消火器及び収納箱の更新を進めてきました。今年度も、水害対策を進め、協力井戸のリニューアルを実施しました。

牛久ニュータウン
自主防災会
会長 福原 悠太

牛久ニュータウン「災害協力井戸」



編集後記



永きに亘り編集委員として活躍していただいた三井泰美さんが退任され、下記のメンバーで活動することになりました。

伝統を守り紙面の充実が目標です。

- | | |
|-----|------------------|
| 委員長 | 山本 義雄 (前地区町会長) |
| 委員 | 渡邊 賢一 (交通安全協会) |
| 委員 | 加藤 功 (元民生児童委員) |
| 委員 | 中川 正孝 (学校ボランティア) |
| 委員 | 藤田 宜徳 (元町会役員) |
| 委員 | 田中 博 (民生児童委員) |
| 委員 | 阿部 康子 (元民生児童委員) |
| 委員 | 鈴木 良和 (民生児童委員) |
| 委員 | 田中 信廣 (民生児童委員) |

【 広報委員会 】

「地域の絆」「みんなの力のつながり」..これが「小域福祉ネットワーク」です